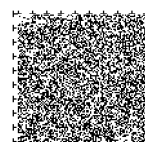


IV

施策・事業



1 施策・事業の概要

めざす姿の実現に向け、課題を解決していくための取り組みを20の施策として体系化し、各施策を推進する主な事業として229事業を掲載します。

施 策	事業数
施策 1 子どもの権利を守り生かすことへの支援	10
施策 2 子どもの健康の支援	17
施策 3 居場所と安全の支援	10
施策 4 学びの支援	18
施策 5 多様な交流と体験の支援	21
施策 6 子ども・親総合支援	15
施策 7 安心して子どもを生み、親として成長することへの支援	17
施策 8 経済的負担の軽減	8
施策 9 地域全体での子育て支援	12
施策 10 子どもや子育て家庭が快適で安全に過ごせる環境づくり	17
施策 11 多様な働き方に対応できる環境整備の促進	8
施策 12 質の高い乳幼児期の教育・保育の総合的な提供	17
施策 13 社会的自立に困難を有する子ども・若者への総合的な支援	7
施策 14 児童虐待等への対応	15
施策 15 ひとり親家庭の子どもとその家庭への支援	17
施策 16 いじめなどの未然防止と早期発見・解決への対応	5
施策 17 社会的養育が必要な子どもへの支援	5
施策 18 障害や発達に遅れなどのある子どもとその家庭への支援	20
施策 19 外国につながる子どもとその家庭への支援	10
施策 20 子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないための貧困対策の推進	36

※各施策の事業数には重複掲載事業を含む。



2 施策・事業

施策と各施策を推進する主な事業を掲げます。

■事業の見方

事業名

- 事業の名称を示します。

※複数の施策に掲載されている事業については、「複」と記載するとともに、掲載されている施策の番号を掲載します。

※「V 子ども・子育て支援事業計画」に掲載されている事業については、【 】に支援事業計画の番号を掲載します。

現 況

- 原則として平成30年度の事業量もしくは実績値を示しています。その他の時点のデータや累積値を用いる場合は、その旨記載しています。

計画目標

- 計画期間における事業の目標値を示します。

事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
	【継続】										
複・施策○	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
支援事業【○】	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			

事業概要

- 事業の目的や取り組む内容をできるかぎり具体的に記述しています。

左上【 】には、事業推進の方向性を記載しています。

新規：令和元年度以降を始期として新たに実施する事業

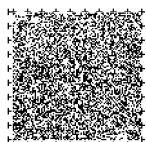
拡充：質的・量的な充実をはかる事業

継続：継続して実施する事業

対象年齢

- 事業の対象となる年齢区分等を示します。

「高校生」には中学卒業後、未進学の方の18歳以下の方を含みます。



施策 1 子どもの権利を守り生かすことへの支援

なごや子どもの権利条例の趣旨が広く市民に周知され、共有されるよう広報・啓発を行うとともに、子どもが意見を表明する機会が与えられ、社会参画していけるよう取り組みを広めていきます。

また、子どもの権利を守る文化及び社会の実現のため、子どもの権利保障の取り組みを進めます。

あわせて、気づきや学びなどを通じて人権尊重の理念や重要性について認識を深め、日常生活や社会生活等において人権を尊重する意識や行動を確実なものとしていくことができるよう、啓発活動に取り組みます。さまざまな立場や生き方についての理解促進をはかり、互いの個性を認め合い、支え合う社会づくりを推進します。

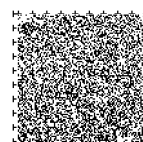
関連する個別計画

▶ 名古屋市男女平等参画基本計画2020

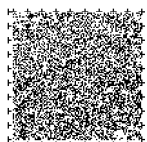
▶ 新なごや人権施策推進プラン

▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
001 なごや子どもの 権利条例の推進	【拡充】 なごや子どもの権利条例の主旨や内容をわかりやすく説明したパンフレットなどによる啓発活動を実施								イベントにブースを出展 3回	さまざまな機会を捉えた啓発活動による認知度の向上 子どもの権利擁護機関と連携した広報・普及啓発の実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	区役所が主催するイベントにおける啓発グッズの配布	わかりやすいパンフレットの作成や新たな手法による広報等、積極的な広報・普及啓発の実施	
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
002 子どもの社会 参画の推進	【拡充】 子どもが、会議やイベントなどの企画実施を通して、自分の意見を表明し、他者の考えを認め、尊重し合うことができる機会を提供								なごっちワークショップの開催 1回	子ども会議の設置	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	なごっちサミットの開催 1回		
	子ども				○	○	○				
	保護者										
003 子どもの権利 擁護機関の運営	【新規】 子どもの権利を守る文化及び社会の形成をめざし、子どもの最善の利益を確保するため、子どもの権利の侵害に対して、子どもや保護者などからの相談・申し立てや、自己の発意に基づき子どもの権利の保障をはかる独立性が担保された第三者機関を運営								— (令和2年1月子どもの権利擁護機関の設置)	運営 子どもの権利に関する普及啓発	子ども 青少年局
複・施策6	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
004 多様な生き方への理解促進に向けた意識啓発・専門相談等	【拡充】 誰もが性別にかかわらず人権が尊重される社会の実現をめざし、多様な生き方に対する差別や偏見を解消し、正しい理解を広めるための意識啓発や専門相談を実施								講座、セミナーの開催	講座、セミナーの開催 性的少数者に関する専門相談の実施	スポーツ 市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
005 なごや人権啓発センターの運営	【継続】 子どもの人権をはじめとする各人権分野についてのパネルやタッチパネルPCを使用した展示のほか、図書・視聴覚資料の閲覧・貸出や人権相談などを実施するとともに、小・中学校などの社会見学や、市民・企業・団体向けの研修を実施								なごや人権啓発センターの運営	なごや人権啓発センターの運営	スポーツ 市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
006 メディアや啓発資料などによる人権啓発の推進	【継続】 新聞、広報なごやなどの各種メディアや交通広告等への掲出のほか、各種啓発資料の作成・提供を通じた人権啓発を実施								啓発資料の配布などの実施	啓発資料の配布などの実施	スポーツ 市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
007 講演会・研修会などによる人権啓発の推進	【継続】 憲法週間や人権週間などにおいて、人権に関してさまざまな視点からテーマを設定した講演会、研修会などの啓発事業を実施								啓発事業の参加者数 ▶憲法週間記念行事 1,199人 ▶夏の人権フェスタ 1,877人 ▶人権週間記念行事 1,844人 ▶人権セミナー 560人 ▶人権スポーツ教室・車いすバスケ体験教室 479人	講演会、研修会などの啓発事業の実施	スポーツ 市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
008 人権尊重のまちづくり事業	【継続】 人権意識が広くいきわたった地域社会づくりを進めるため、市民の参画と協働による啓発・学習活動などを実施								16区において実施 ▶参加者数 2,491人	16区において実施	スポーツ 市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
009 学校教育における 人権教育の推進	【継続】 あらゆる差別や偏見をなくし、お互いの人権を認め合う人間性豊かな幼児児童生徒を育成するため、学校の教育活動全体を通じた人権教育を市立の全校(園)で実施するとともに、職務や経験年数に応じた教職員の人権教育研修を計画的に実施								実施 全校(園)	実施 全校(園)	教育局 教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										
010 キャリア支援の 推進	【拡充】 子どもの生涯を通じた発達を支援するため、小・中学校の9年間を見通した支援を充実するとともに、高校等における支援体制の充実をはかるほか、支援にかかる基本方針「なごや版キャリア支援」を確立								小・中学校の9年間を見通した支援の試行実施 ▶小学校 16校 高校等における支援の実施 ▶非常勤スクールカウンセラーの配置 高校 14校 ▶常勤スクールカウンセラーの配置 高校 1校 ▶キャリア支援アドバイザーの配置 高校 14校 特別支援学校 高等部 4校	小・中学校の9年間を見通した支援の実施 ▶実施校の拡充 高校等における支援の拡充 ▶高校等への非常勤スクールカウンセラーの配置拡充 ▶常勤スクールカウンセラーの配置のあり方検討 ▶キャリア支援アドバイザーによる支援体制の拡充	教育局 教育委員会
複・施策6	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	名古屋市立大学と連携し「なごや版キャリア支援」の検討	「なごや版キャリア支援」の確立	
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				

コラム1



なごや子どもの権利条例
マスコットキャラクター
なごっち

■ きちんと知ろう。子どもの権利条約 ■

子どもの権利条約(「児童の権利に関する条約」)は、子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。18歳未満を子ども(児童)と定義し、子どもの生存、発達、保護、参加を柱とする包括的権利の実現のための具体的事項を定めています。1989年に国連総会において採択され、1990年に発効。日本が批准したのは1994年のことでした。

なごや子どもの権利条例も、この子どもの権利条約を基本として制定されました。



施策 2 子どもの健康の支援

子どもの健康が保持されるよう、安心して健診を受けられる環境を整え、質を高めていきます。また、小児医療体制の充実・確保に取り組むとともに、子どもの医療費を助成します。

心身の健全育成をはかるため、運動好きの子どもを増やす取り組みを進め、子どもの体力・運動能力の向上の推進をはかります。さらに、乳幼児期からの正しい食事の摂り方や望ましい食習慣の定着及び食を通じた豊かな人間性の形成・家族関係づくりに向け、食に関する学習の機会や情報提供に取り組みます。

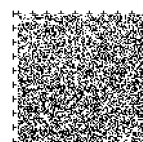
十代の自殺や性などの思春期における課題は、次世代の子どもの心身の健康に関する重要な課題であり、学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実につとめます。

関連する個別計画

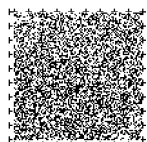
- ▶健康なごやプラン21(第2次)
- ▶いのちの支援なごやプラン
- ▶名古屋市立病院改革プラン2017
- ▶名古屋市食育推進計画(第3次)
- ▶第3期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局		
011 乳幼児健康診査	【継続】 乳幼児の身体・精神面の発育発達、疾病等の早期発見及び健康の保持増進をはかるため、総合的な健康診査を実施								3か月児健康診査受診率 98.1%	実施	子ども青少年局		
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者					
	子ども		○	○									
	保護者												
012 新生児乳児等訪問指導	【拡充】 健全な発育発達等の保健指導や支援のための新生児乳児家庭全戸訪問並びに母親の疾患、多胎児世帯等継続支援が必要な乳児及び妊婦への訪問を実施								新生児乳児訪問率 98.6%	支援体制の拡充	子ども青少年局		
									延べ訪問者数 ▶新生児・乳児等 22,346人				
									▶妊産婦 20,882人				
支援事業【8】 【9-3】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者					
	子ども		○										
	保護者		○										
013 子ども医療費助成	【継続】 中学3年生までの通院、18歳に達する日以後の最初の年度末までの入院を対象に、医療費の保険診療による自己負担額を助成								対象者数 275,921人 (月平均)	通院医療費助成対象拡大の実施に向けた検討	子ども青少年局		
									(令和元年度に入院対象拡大)				
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者					
	子ども		○	○	○	○	○						
	保護者												

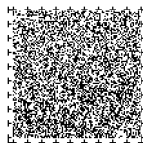
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
014 子どもに関する 公費負担医療	【継続】 小児慢性特定疾病はじめ、子どもに関する各種 医療給付事業等を実施								小児慢性特定疾病 医療 ▶対象者数 1,698人 未熟児養育医療 ▶対象者数 590人 自立支援医療 (育成医療) ▶対象者数 213人	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者										
015 思春期保健事業	【継続】 思春期の子どもたちの心身両面の健康づくりを 支援するため、保健センターが学校や関係機関 と連携をはかり、健康教育や相談を実施								思 春 期 セ ミ ナ ー ▶開催回数 298回 ▶参加者数 28,272人	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者										
016 食育実践支援	【継続】 妊産婦や子どもの望ましい食習慣の定着をはか るとともに、食事に対する不安を軽減するため保 健センターにおいて栄養指導や相談を実施								妊産婦食教室 227回 離乳食教室 676回 幼児食教室 49回	実施	子ども 青少年局
複・施策7	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者	○	○	○							
017 食育の総合的 推進	【継続】 市民・関係機関・団体・行政などがそれぞれの 役割のもと連携し、食育に関する啓発や食生活 改善に向けた取り組みなどの事業が円滑に 行われるよう、情報の収集・発信、活動機会の 提供、協働事業などの総合調整を行うことに より、食育を総合的に推進								食育に関する啓発の 推進 食育に取り組む多様 な関係者との連携の 推進	食育に関する啓発の 推進 食育に取り組む多様 な関係者との連携の 推進 次期食育推進計画の 策定・推進	健康 福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
018 思春期の精神保健相談	【継続】 精神保健福祉センターにおいて、思春期にある若者の相談事業などを実施								思春期の精神保健相談 相談件数 55件 思春期精神保健福祉関係者研修 2回 参加者数 60人 ひきこもり地域支援センターにおける相談 相談件数 692件 ひきこもり支援サポーター養成 研修 4回 参加者数 34人 ひきこもり支援サポーターフォローアップ研修 研修 4回 参加者数 13人	実施	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども					○	○	○			
	保護者					○	○	○			
019 任意予防接種費用の助成	【継続】 予防医療の推進の一環である予防接種に関する事業として、後遺障害・重症化のおそれのある疾病予防をはかるため、ロタウイルスなどの任意予防接種について助成を実施								予防接種費用助成 ▶ロタウイルス 41,244件 ▶おたふくかぜ 20,235件	国における定期予防接種化の検討状況を踏まえて実施	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○							
020 4歳児及び5歳児歯の健康づくり事業	【継続】 幼稚園・保育所の園児及び保護者を対象に、歯科口腔保健指導を実施するとともに、各保健センターにおいて講習会等を実施し、幼稚園・保育所におけるフッ化物洗口を推進								実施者数 24,566人 講習会開催数 16回 フッ化物洗口実施数 176か所 7,158人	歯科口腔保健指導及び講習会等の実施 フッ化物洗口を実施する幼稚園・保育所 272か所	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○							
	保護者			○							
021 お口の発達支援事業	【継続】 離乳期の乳幼児とその保護者を対象に、口腔機能の発達状況の確認、健康教育、個別指導を実施								実施者数 8,758人	実施	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○								
	保護者		○								
022 スマイルデーなごや	【継続】 子ども・若者へこころの健康に関する啓発メッセージを伝えること及び各種相談窓口の周知を目的としたイベントを開催								年1回開催	年1回開催	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者										



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
023 自殺予防教育用 パンフレットの 作成・配布	【継続】 自殺予防教育に活用するため、児童・生徒用 こころの健康に関する啓発パンフレット及び 解説書を作成し、市立小・中・高・特別支援学校 の児童・生徒、教員、関係機関等に配布すると ともに、児童・生徒が発するSOSの受け止め方 について大人が理解を深めるための啓発パンフ レットを作成し、保護者へ配布								啓発パンフレット等の 作成 ▶児童・生徒向け パンフレット(小学 生版) 78,800部 ▶児童・生徒向けパン フレット(中高生版) 84,000部 ▶解説書 16,600部 ▶大人用パンフレット 148,900部	実施	健康 福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				
024 若者向け自殺 対策セミナー (こころの絆創膏 セミナー)	【継続】 地域内の大学・短期大学関係者等を対象に、 大学組織や学生に関する自殺対策等についての 情報共有及び意見交換を行うセミナーを開催し、 関係機関の連携をはかり、若者の自殺対策を推進								年1回開催	年1回開催	健康 福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○	○			
	保護者										
025 小児科救急医療 体制の充実	【継続】 平日時間外や休日でも必要な医療サービスを 受けられるよう、特に必要性の高い小児科救 急医療体制を含む第二次救急輪番制などへ 参加する医療機関への運営・整備補助等を実 施								名古屋市医師会急病 センターにて診察を 実施 ▶毎日準夜帯 小児科医 1名 ▶休日昼間 小児科医 1名 (年末年始2名) ▶小児科受診者数 14,058人 「小児救急ネットワーク 758」 ▶毎日準夜帯 4病院 ▶深夜帯 1病院 ▶小児科受診者数 25,627人	名古屋市医師会急病 センターにて診察を 実施 ▶毎日準夜帯 小児科医 1名 ▶休日昼間 小児科医 1名 (年末年始2名) 「小児救急ネットワーク 758」 ▶毎日準夜帯 4病院 ▶深夜帯 1病院	健康 福祉局
	【拡充】 市域における医療ニーズに応え、患者サービ スの向上をはかるため、特に必要性の高い小 児科救急医療体制を拡充								西部医療センターに 設置した小児医療 センターにおける医療 提供 「小児救急ネットワーク 758」に参加し、二次 救急医療を実施 ▶西部医療センター 月・火・金・土・日・祝 ▶東部医療センター 第1～第3日曜日	西部医療センターに 設置した小児医療 センターにおける医療 提供 東部医療センター・ 西部医療センターに おいて、「小児救急 ネットワーク758」に 参加し、二次救急医療 を実施	病院局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○					
	保護者										



事業名	事業概要							現 況	計画目標	所管局
026 成育医療の取り組み	【継続】 西部医療センターにおいて周産期医療、小児医療を充実し、妊娠・胎児から始まり、出生、新生児、小児、思春期を経て次の世代を生育するまでの過程全般を連続的、包括的にみようとする医療を実施							西部医療センターに設置した周産期医療センター・小児医療センターにおいて、医療提供	西部医療センターに設置した周産期医療センター・小児医療センターにおいて、医療提供	病院局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者		
	子ども		○	○	○	○	○	○		
	保護者	○								
027 元気いっぱい なごやっ子の 育成事業	【継続】 生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現や体力・運動能力の向上に向けた取り組み、学校給食を通じて食生活に必要な知識と判断能力を育むことなどを通して、運動習慣や早寝早起き・朝食の摂取などの望ましい生活習慣を形成							体力アップ推進校の実施 ▶小・中学校全体で 18校指定 一校一運動の実施 ▶小学校 8校 学校給食を通じた食育の実施 ▶小・中・特別支援学校 267校	運動大好きなごやっ子育成推進校の実施 ▶小・中学校全体で 18校指定 一校一運動の実施 ▶小学校 8校 学校給食を通じた食育の実施 ▶小・中・特別支援学校 267校	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者		
	子ども				○	○				
	保護者									

コラム2

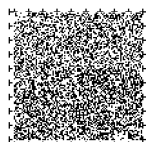
■ こころの絆創膏 ■

「こころの絆創膏」とは、本市のさまざまな自殺対策事業に名付けられているキーワードです。絆創膏の「絆」という字は「きずな」とも読みます。悩みが小さうちに、人と人との絆で手当てしたいという想いが込められています。

また、ウェブサイト「こころの絆創膏」は約190の相談窓口や自助グループの情報を掲載しているサイトです。うつ病に関する知識や精神科医療機関の情報なども掲載されており、悩みを抱えたときに解決のヒントとなる情報を検索することができます。



こころの絆創膏 ホームページ



施策 3 居場所と安全の支援

近年、母親の就業率が上昇しており、さらなる共働き家庭の増加が見込まれるため、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生が安心して生活できる居場所を確保し、その健全な育成を支援する放課後児童健全育成事業を充実させていきます。

さらに、地域住民との交流活動等を行うことができる安全・安心な居場所づくりを推進します。推進にあたっては、学校や地域の住民及び団体等と連携し、支援体制の充実をはかります。

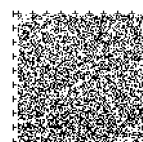
また、子どもを交通事故や犯罪等の被害から守るため、警察、保育所、学校、関係民間団体等との協力体制の強化をはかり、総合的な交通安全対策を講じるとともに、パトロール活動等地域で子どもを見守る取り組みを進めていきます。

関連する個別計画

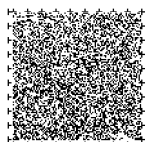
▶ 第10次名古屋市交通安全計画

▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
028 留守家庭児童 健全育成事業	【拡充】 地域の留守家庭児童育成会に対し運営費等を助成するとともに、児童館留守家庭児童クラブを実施								育成会 171か所 児童館留守家庭児童 クラブ 15か所	育成会に対して、国の基準を基本に、必要に応じて市独自の助成を実施	子ども 青少年局
支援事業【6】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者				○						
029 トワイライトル ーム	【拡充】 遊び、学び、体験や交流を通じて子どもたちの自主性、社会性、創造性などを育むとともに、就労等により昼間保護者がいない家庭を支援するため、トワイライトスクールを基盤に、より生活に配慮した事業を一体的に実施								実施 47校 ▶参加者数 延べ673,352人 ▶1日1校あたり参加者数 49.2人 ▶参加申込率 52.5% ▶選択事業登録数 (17時以降の利用登録) 1,766人	子育て家庭のニーズ等を踏まえ段階的にトワイライトスクールから移行	子ども 青少年局
複・施策5 支援事業【6】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者				○						
030 地 域 における 青少年育成活動 への支援	【継続】 地域における青少年育成活動への支援として、青少年をまもる運動リーフレット、ポスター等を配布するとともに、広報啓発運動を各区で実施								啓発物を配布 ▶青少年育成地域活動ガイド 12,700冊 ▶リーフレット 34,350冊 ▶ポスター 2,130枚 広報啓発運動を各区で実施 年2回 青少年育成市民会議へ補助金等を支給	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者				○	○	○	○			



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
031 子ども食堂推進事業助成	【継続】 子ども食堂の開設を支援し、困難を抱える子どもをはじめ、さまざまな子どもの孤食を防止するとともに、子どもが安心して食事ができる機会を提供することを通じて、子どもの健やかな育ちを支援する環境づくりを推進								名古屋市社会福祉協議会への補助（開設助成及び啓発シンポジウム）	実施	子ども青少年局
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				
032 交通安全に関する広報・啓発	【継続】 小学生の登下校時の交通安全指導や、幼児・児童等を対象とした交通安全教室を実施するなど、子どもを交通事故から守るための交通安全教育・啓発を推進								交通安全教室実施率 98.9%	交通安全教室実施率 100%	スポーツ市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○						
	保護者										
033 青色回転灯車によるパトロール活動などの実施	【継続】 安心・安全で快適なまちづくりを推進するため、不審者情報に対応してパトロールを実施								不審者情報に基づくパトロール実施率 100%(94件)	不審者情報に基づくパトロール実施率 100%	スポーツ市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者		○	○	○	○	○	○			
034 通学路等安全対策の実施	【継続】 通学路や未就学児が日常的に集団で移動する経路等における安全を確保するため、道路管理者、交通管理者及び学校関係者等が通学路等を点検し、交通安全対策を実施								歩道の整備、防護柵の設置、路肩のカラー化等の実施	歩道の整備、防護柵の設置、路肩のカラー化等の実施	緑政土木局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
035 登下校時における子どもの安全対策の推進	【継続】 登下校時の子どもたちの安全を確保するため、スクールガードリーダーによる巡回指導や、子ども安全ボランティアによる見守り活動等を実施するとともに、子どもたちを守るための情報の共有化をはかるため、不審者情報等の緊急情報の配信を実施								巡回指導の実施 見守り活動の実施 ▶子ども安全ボランティア 登録者数 86,419人 緊急情報メール配信システムの運用 登録数 276,707人	巡回指導の実施 見守り活動の実施 ▶子ども安全ボランティア 登録者数87,000人 緊急情報メール配信システムの運用 登録数 277,000人	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者										



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
036 幼児児童生徒への交通安全教育	【継続】 市立全校(園)において交通安全教育を実施するとともに、小・中学校における通学路の安全対策を実施								実施 ▶交通安全教育 全校(園) ▶体験型交通安全訓練 全小学校 ▶通学路安全点検 全小・中学校	実施 ▶交通安全教育 全校(園) ▶体験型交通安全訓練 全小学校 ▶通学路安全点検 全小・中学校	教育委員会
	対 象	出席前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										
037 学校における防災教育	【継続】 児童生徒の防災に対する意識を高めるため、なごやっ子防災ノートを活用した家庭とも連携した防災教育や、より実践的な防災訓練を実施するとともに、防災教育の充実をはかるための教職員向けの講習会を実施								なごやっ子防災ノートを活用した防災教育の実施 なごやっ子防災ノートを通じた家庭への防災意識の啓発 実践的な防災訓練の実施 防災教育講習会の実施	なごやっ子防災ノートを活用した防災教育の実施 なごやっ子防災ノートを通じた家庭への防災意識の啓発 実践的な防災訓練の実施 防災教育講習会の実施 防災用ヘルメットの配備 小学校・特別支援学校小学部	教育委員会
	対 象	出席前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										

コラム3

■ 放課後の過ごし方 ■



トワイライトスクールの様子(紙芝居)

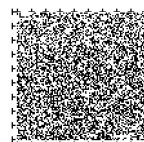
「トワイライトスクール」・「トワイライトルーム」

放課後等に小学校施設を利用して、学年の異なる友達と自由に遊んだり、学んだり、体験活動に参加したり、地域の人々と交流することを通じて、子どもたちの自主性・社会性・創造性などを育む事業です。

トワイライトルームでは、昼間保護者が家庭にいないことなどにより子育てへの援助を希望する家庭の子どもについて、より生活に配慮した取り組みも行います。

「留守家庭児童健全育成事業(学童保育)」

保護者が就労等により不在となる子どもたち(留守家庭児童)が、下校後を安全で豊かに過ごすため、児童館に設置している留守家庭児童クラブ及び地域の留守家庭児童育成会において、遊びを通して正しい生活習慣が身につくように指導・育成を行っています。



施策 4 学びの支援

すべての子どもが確かな学力を身につけ、豊かな心を育み、健やかな体を育成しながら、個性豊かに生きる力を伸長することができるよう、学校における学びの支援を推進します。

一人ひとりを大切にしたいきめ細かな指導を進めるとともに、画一的な一斉授業からの転換を進め、他者と協同しつつ自ら考え抜く自立した学びを実現するための授業改善をはかります。

一方で、教員の多忙化が課題となっており、本来行うべき授業の準備や教材研究のための時間を確保し、子ども一人ひとりとしっかりと向き合えるよう、量的・質的負担の軽減に取り組みます。

関連する個別計画

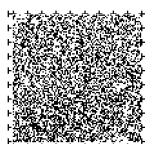
▶ 名古屋市男女平等参画基本計画2020

▶ 第2次名古屋市消費者行政推進プラン

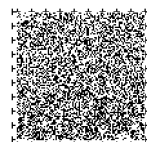
▶ 名古屋市産業振興ビジョン2020

▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画

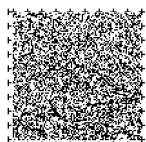
事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
038 男女平等参画出張講座	【継続】 若年層を対象としたデートDVに関する講演会や研修などを開催する場合に、講師を派遣								男女平等参画出張講座 ▶開催数 4回 ▶参加者数 延べ749人	若年層を対象としたデートDVに関する講演会や研修などを開催する場合に、職員を講師として派遣	スポーツ市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○	○		
	保護者							○	○		
039 消費者教育の推進	【継続】 発達段階に応じて、被害に遭わない消費者、合理的意思決定ができる自立した消費者、社会の発展に積極的に関与する消費者を育成する教育を推進								大学等への消費者教育・啓発委託事業 7校 こども消費者教室 20回	大学等への消費者教育・啓発委託事業 実施 こども消費者教室 実施	スポーツ市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	消費者教育コーディネーターを設置、小中学校等への派遣 86回	消費者教育コーディネーターを設置、小中学校等への派遣 実施	
	子ども			○	○	○	○	○			
	保護者										
040 学校における働き方改革の推進	【継続】 学校教育の改善・充実に向けて、教員が授業や授業準備等に集中し、健康でやりがいをもって勤務でき、教育の質を高められる環境を構築するため、学校における働き方改革を推進								学校閉庁日の設定 新たな校務支援システムに向けた準備 スクール・サポート・スタッフの配置 ▶小学校 25校 ▶中学校 16校 学校運営サポーターなどボランティアの活用	学校閉庁日の設定 新たな校務支援システムの運用 スクール・サポート・スタッフの配置拡充 学校運営サポーターなどボランティアの活用	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										



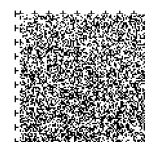
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
041 少人数教育の 推進	【継続】 一人ひとりを大切にしたいきめ細かな指導を行うための小学校1・2年生における30人学級及び中学校1年生における35人学級という少人数学級の編制、個々の子どもの習熟度や学習においてのつまずきに対応するための少人数指導を実施								実施 ▶全小・中学校	実施 ▶全小・中学校	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者										
042 子どもの未来 応援講師の配置	【拡充】 基礎基本の定着を中心とした学習指導の支援を行うとともに、学級担任・教科担任とは異なる立場で子どもと関わり、気軽に相談できる関係を築くことで子どもを支援 ※令和元年度から活動内容を拡充したことに伴い、「学習指導支援講師」を「子どもの未来応援講師」に名称変更								学習指導支援講師の配置 ▶小学校 61校 ▶中学校 15校 ▶特別支援学校 4校 夏季休業中の特設講座の開設	子どもの未来応援講師の配置拡充 夏季休業中の特設講座の開設	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者										
043 新学習指導要領の 着実な実施	【継続】 新学習指導要領に対応し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進め、カリキュラム・マネジメントの充実や学校段階間の円滑な接続をはかるとともに、キャリア教育、プログラミング教育等の新しい教育を推進								「なかまなビジョン」を取り入れた授業改善の推進 新学習指導要領に対応した「名古屋市教育課程」の作成に向けた検討の実施	「なかまなビジョン」を取り入れた授業改善の推進 新学習指導要領に対応した「名古屋市教育課程」の作成・活用	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										
044 ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	【新規】 社会が劇的に変化する中で、「自らの可能性を最大限に伸ばし、人生をたくましく生きていく」なごやっ子を育成するため、子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた個別最適化された学びを推進する								— (令和元年度開始)	推進	教育委員会
複・施策6	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
045 ことばの力育成 事業	【拡充】 子どもたちの学習の基礎となることばの力を向上させるため、子どもの読書意欲を高める取り組みや言語活動を充実させる取り組みを実施								学校司書の配置 ▶小学校 24校 ▶中学校 8校 なごやっ子読書ノート、 なごやっ子読書カード の配付 本の帯コンクールの 実施	学校司書の配置拡充 なごやっ子読書ノート、 なごやっ子読書カード の配付 本の帯コンクールの 実施	教育 委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	なごやっ子漢字検定 プリントの作成・配信	なごやっ子漢字検定 プリントの更新・配信	
	子ども				○	○					
保護者											
046 小・中学校にお ける理数教育 の推進	【継続】 小・中学校における理数教育の充実に向けて、児童生徒の科学への興味・関心を高めるとともに、論理的な思考力を養うためのプログラミング教育や見通しをもった観察・実験を実施								実施 ▶プログラミング教 育の試行実施 小学校 3校	実施 ▶ロボットプログラ ミング教育の実施	教育 委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
保護者											
047 外国語教育の 充実	【継続】 グローバル人材を育成するため、英語授業においてデジタル教科書や外国人材を活用するとともに、英語に堪能な教員の確保に向けた採用選考試験を実施								デジタル教科書の活用 ▶全中学校 外国語活動アシスタ ントの派遣 ▶小学校 261校 外国人英語指導助手 の派遣 ▶中学校 110校 ▶高校 9校	デジタル教科書の活用 外国語指導アシスタ ントの派遣 外国人英語指導助手 の派遣	教育 委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	特例を設けた教員採用 選考試験の実施	特例を設けた教員採用 選考試験の実施	
	子ども				○	○	○				
保護者											
048 学力向上サポ ート事業	【継続】 子どもたちの学習意欲を喚起し、学習の理解を深めるため、各校の創意工夫を活かした教科指導の研究や教育活動の展開を支援								実施 ▶市立学校 24校	実施	教育 委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
保護者											



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
049 ICTを活用した 教育の推進	【拡充】 児童生徒の情報処理に関する基礎的な知識の習得と、思考力・判断力・表現力や情報活用能力の育成をはかるとともに、学習への意欲を高めるため、学習用のICT環境を整備								学校におけるICT環境の整備計画の策定に向けた検討 授業方法の研究及び研修の充実	学習用ICT機器の充実 授業方法の研究及び研修の充実	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										
050 市立高等学校における学びのあり方改革	【拡充】 教育内容の量的拡大から質的充実へのシフトを基本とした「学びのあり方」の改革を進めるため、緑高校をパイロット校(教育実践推進校)に指定し、先進的な取り組みを実施するとともに、その成果を市立高校全体に展開								パイロット校における取り組みの実施 ▶パイロット校構想の策定のためのプロジェクトチームの設置	パイロット校における取り組みの実施 ▶図書館等の施設の拡充 ▶ICT機器等の充実	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○				
	保護者										
051 市立高等学校における産業界・大学・地域との連携	【継続】 生徒の学びの質を高め、社会に貢献できるグローバル人材やものづくり人材を育成するため、市立高校と、市立大学をはじめとする大学や企業等と連携した取り組みを推進								専門学科高校における産業界等との連携 ▶デュアルシステムの実施 普通科高校における大学との連携 ▶大学まると研究室体験	専門学科高校における産業界等との連携 ▶デュアルシステムの実施 普通科高校における大学との連携による専門性の高い教育の充実	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○				
	保護者										
052 市立高等学校における理数教育の充実	【継続】 独創性と創造性にあふれた国際性豊かな科学技術系人材の育成のため、市立高校における理数教育推進校である向陽高校国際科学科を拠点として、市立大学や企業との連携による実習・講座を実施するなど、特色ある理数教育を推進								特色ある理数教育の推進 ▶英語をツールとした理数教育の実施 ▶大学・企業と連携した理数教育の実施 向陽高校のSSH指定 ▶向陽高校での取り組みや成果を市立高校全体で共有	特色ある理数教育の推進 ▶英語をツールとした理数教育の実施 ▶大学・企業と連携した理数教育の実施 向陽高校のSSH再指定 ▶向陽高校での取り組みや成果を市立高校全体で共有	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○				
	保護者										
053 市立高校生の海外派遣	【拡充】 グローバルな視野を持つ人材を育成するとともに、外国語によるコミュニケーション能力の向上をはかるため、市立高校生の海外派遣を実施								実施 ▶オーストラリア 12人 ▶マレーシア 4人 ▶アメリカ 4人 ▶ドイツ 20人 ▶フランス 6人	拡充	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○				
	保護者										



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
054 グローバル・エ デュケーション・ センターの運営	【新規】 グローバル社会において活躍することができる人材を育成するため、国内外の企業や大学、研究機関等と連携し、グローバル環境の実体験等ができるグローバル・エデュケーション・センターを運営								— (令和元年度開設)	グローバル教育の実施	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										
055 キャリア教育の 推進	【継続】 子どもの針路を応援し、社会で活躍できる人材を育成するため、小・中学校では9年間を通した系統的なカリキュラムを策定し、実施するとともに、高校では就業体験学習等、大学・企業等と連携した取り組みを実施								小・中学校のキャリア教育のカリキュラム検討 高校における就業体験学習等、大学・企業等と連携した取り組みの実施	小・中学校のキャリア教育のカリキュラム策定 ▶小学校 (令和元年度) ▶中学校 (令和2年度) 高校における就業体験学習等、大学・企業等と連携した取り組みの実施	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										

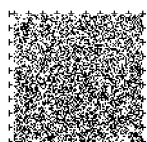
コラム4

■ 子ども会に入ろう！ ■

子ども会は、遊びを中心とした異年齢の子ども同士の集団活動を通じて、子どもの社会性や協調性を養い、心身の健全な育成をはかることを目的に、地域を基盤として組織された任意の団体です。

おおむね小学生や中学生で構成されており、会費のほか、町内会や市の補助金等により運営されています。子ども会では、盆踊り大会やクリスマス会などの地域の祭典・季節行事、ソフトボールやドッジボールなどのスポーツ活動、資源回収などの環境美化活動を行っています。

子ども会に入ることによってさまざまな体験をすることができ、さらには、年齢や地域を超えた仲間づくりができます。また、親にとっても、親同士と一緒に活動する中で、悩みを相談できる仲間づくりにつながります。気軽に子ども会活動を試してみませんか。



施策 5 多様な交流と体験の支援

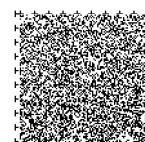
子どもたちが、地域の中で異なる年齢の子どもと遊ぶことを通して、主体性や社会性を身につけていくことができるよう、豊かな遊びや交流の機会を提供します。

ダイバーシティの観点から、さまざまな世代や多様な立場の人と交流することも大切であり、地域の住民及び団体、企業などの協力を得ながら、幅広い体験活動ができるよう取り組みます。

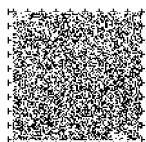
関連する個別計画

- ▶ 名古屋市産業振興ビジョン2020
- ▶ なごや環境学習プラン
- ▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画
- ▶ 第2期名古屋市スポーツ推進計画
- ▶ 第3次名古屋市子ども読書活動推進計画
- ▶ 名古屋市地域防災計画

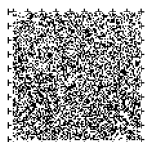
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
056 「わくわくキッズナビ」による情報提供	【継続】 子どもの体験活動を促進するため、イベントや施設などの情報をウェブサイト等により提供								ウェブサイトアクセス件数 1日平均650件	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者				○	○					
057 子ども会活動への支援	【継続】 異年齢の子ども同士の交流や、多様な体験活動を行う子ども会活動を支援								子ども会への助成 16区・183学区・2,013単位 リーダー養成事業への助成	子ども会等への助成 新たな支援策の検討	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○					
	保護者			○	○	○					
058 児童館における子どもの育成	【継続】 18歳未満の子どもを対象に、遊びを通して健康増進や、情操を育むため、各種行事、子育て家庭を対象とした交流事業・相談・援助、移動児童館等を実施								利用者数 645,962人 各区児童館における利用者満足度 ▶ 子ども 94.0%～100% ▶ 保護者 91.1%～100%	利用者満足度の維持・向上(各区児童館満足度すべて95%以上)	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				



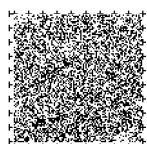
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
059 青少年交流プラザにおける青少年の育成	【継続】 社会性及び主体性に富み、人間性豊かで活力あふれる青少年の育成をはかるため、青少年交流プラザ及び分館である青少年宿泊センターが一体となって、活動・交流の場や情報を提供し、また青少年の育成をはかる総合的な支援プログラムに基づいた事業を行い、自立の支援や社会参加・参画活動を促す取り組みを実施								利用者数 ▶本館 146,129人 ▶分館 87,727人 利用者満足度 ▶本館 92.9% ▶分館 95.6%	利用者満足度の維持・向上(本館・分館ともに満足度95%以上)	子ども青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者										
060 子どもが主体的に参画する場づくり	【継続】 児童館をはじめとして、子どもの自主性や社会性を身につける事業を推進								各区児童館等で「子どものまち」事業の実施	各区児童館等で実施	子ども青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										
061 トワイライトスクール	【継続】 遊び、学び、体験や交流を通じて子どもたちの自主性、社会性、創造性などを育むため、放課後等に小学校施設を活用した教育事業を実施								実施 214校 ▶参加者数 延べ2,161,520人 ▶1日1校あたり参加者数 35.3人 ▶参加申込率 52.1%	全小学校(トワイライトルーム含む)で実施	子ども青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者				○						
029 トワイライトルーム	【拡充】 遊び、学び、体験や交流を通じて子どもたちの自主性、社会性、創造性などを育むとともに、就労等により昼間保護者がいない家庭を支援するため、トワイライトスクールを基盤に、より生活に配慮した事業を一体的に実施								実施 47校 ▶参加者数 延べ673,352人 ▶1日1校あたり参加者数 49.2人 ▶参加申込率 52.5% ▶選択事業登録数(17時以降の利用登録) 1,766人	子育て家庭のニーズ等を踏まえ段階的にトワイライトスクールから移行	子ども青少年局
複・施策3 支援事業【6】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者				○						
062 少年少女発明クラブの運営	【継続】 ものづくり産業の人材育成の契機とするため、小・中学生を対象にものづくり教室など創作活動の場を提供する「名古屋少年少女発明クラブ」を運営し、ロボカップジュニアへの参加、ものづくりチャレンジ教室を実施								実施 ▶工作・プログラミング教室開催数 15件	実施	経済局 教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者										



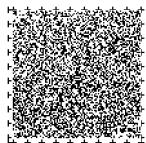
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
063 文化センター における子育て の支援および 児童福祉の増進	【継続】 地域の子育て世帯の交流を進めるとともに、 児童の福祉増進をはかるため、学習相談や「親子 で楽しむお話し会」など児童・親子向け事業を実施								文化センター(2館) にて実施 541回4,742人	実施	スポーツ 市民局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○					
	保護者		○	○	○	○					
064 環境学習の推進	【継続】 自然とのふれあいなどの体験的な学習活動を通 じて環境を大切にする心を育む環境学習を環 境学習センターやなごや環境大学において実 施								環境学習センター来 館者(利用者) 31,547人 なごや環境大学子ども 向け講座数 99講座	環境学習センターの 運営 共育講座などの企画 運営 講座企画者などによる ネットワークづくりの 推進 森林保全にかかる環 境学習	環境局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○	○			
	保護者										
065 なごやエコキッズ の推進	【継続】 幼稚園・保育所において、園児の環境に対する 感性を育むとともに、園児の家庭のライフスタイル を環境にやさしいものへ転換するための、園と 家庭が一体となって環境保全に取り組む仕組み づくりを推進								名古屋市内の幼稚園・ 保育所で実施 ▶実施か所数 524園 環境サポーターの派 遣数 281件669人	市内の幼稚園・保育所 を「なごやエコキッズ 実施園」に認定 全園	環境局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者										
066 なごやエコスクー ルの推進	【継続】 学校において、児童生徒の主体的な環境保全 に関する取り組みの実践と、児童生徒自ら振り 返り改善していこうとする姿勢を育むための仕 組みづくりを推進								名古屋市内の小学校・ 中学校・高等学校・特 別支援学校等で実施 ▶実施か所数 397校 環境サポーターの派 遣数 91件209人 トワイライトスクールへ の環境サポーターの 派遣数 14件31人	市立の小・中・高・特別 支援学校を「なごや エコスクール」に認定 全校	環境局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
067 なごや環境大学 SDGs未来創造 クラブ次世代を 担う子どもたち による継承プロ ジェクトの推進	【新規】 持続可能な都市の実現をはかるため、なごや環境大学にSDGs未来創造クラブを設立し、環境と経済・社会の統合的向上のための取り組みとして次世代を担う子どもたちによる継承プロジェクトを実施することにより、子どものSDGsへの理解と行動を促進								検討	推進 「SDGs学習プログラム」を制作、学校等で展開	環境局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者										
068 部活動の振興 (中学校、高等 学校)	【拡充】 生徒の豊かな心と健やかな体の育成に向けて、部活動の充実と活性化をはかるため、部活動顧問・外部指導者の派遣や各種大会の開催などを実施								部活動顧問の派遣 214部 部活動外部指導者の派遣 386部 各種大会の開催 全国大会等出場生徒の保護者への旅費等補助	部活動顧問の派遣 拡充 部活動外部指導者の派遣 各種大会の開催 全国大会等出場生徒の保護者への旅費等補助	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども					○	○				
	保護者										
069 部活動の振興 (小学校)	【新規】 児童のスポーツ・文化への関心を高めるとともに、豊かな心と健やかな体の育成に向けて、部活動の充実と活性化をはかるため、部活動顧問・外部指導者の派遣を実施するとともに、教員が指導しない小学生の放課後における運動・文化活動の新たな仕組みを構築								小学校部活動の見直し 検討 部活動顧問の派遣 15部 部活動外部指導者の派遣 119部 スポーツ体験事業の実施 ▶教室 11回 ▶観戦 8回	新たな仕組みによる運動・文化活動の実施 スポーツ体験事業の実施	スポーツ市民局 教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者										
070 土曜日の教育 活動の推進	【拡充】 子どもたちにとってより豊かで有意義な土曜日を実現するため、地域や大学、民間事業者等の協力のもと体験活動等を実施								モデル実施 26学区	実施 96学区	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○						
	保護者										
071 インクルーシブ 教育システムの 構築の推進	【継続】 子どもたちの社会性や豊かな人間性を育成するため、障害のない子どもと障害のある子どもとの交流及び共同学習を進めるとともに、若宮商業高校と高等特別支援学校の併設によるインクルーシブ教育学校を検討し、インクルーシブ教育システムの構築を推進								交流及び共同学習の実施 インクルーシブ教育学校の検討	交流及び共同学習の実施 インクルーシブ教育学校の検討推進	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
072 SDGs達成の担 い手づくり推進 事業	【新規】 SDGs達成の担い手を育成するため、推進校（園）において、環境学習や国際理解学習、防災学習、エネルギー学習、世界遺産や地域の文化財等に関する学習などの多様な学習活動を実施								— （令和元年度6校（園）で実践）	SDGs達成の担い手づくり推進事業の実施	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										
073 コミュニティ・ スクールの導入	【新規】 地域に開かれ信頼される学校づくりに向けて、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入を推進								学校評議員制の実施 コミュニティ・スクールの導入検討	学校評議員制の実施 コミュニティ・スクールの導入推進	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者			○	○	○	○				
074 子どもの読書 活動の推進	【継続】 生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、家庭・地域・図書館・学校や関係機関がそれぞれ連携・協力して子どもを対象としたイベントの開催や読み聞かせ等を実施								なごやっ子読書月間における読書イベントの開催 図書館での読み聞かせの実施 1,800回 図書館司書による学校等でのブックトークや読み聞かせの実施 500回	なごやっ子読書月間における読書イベントの開催 図書館での読み聞かせの実施 図書館司書による学校等でのブックトークや読み聞かせの実施	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	教育基金を活用した子ども向け図書の充実 160冊	教育基金を活用した子ども向け図書の充実	
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者										
075 「みんなで覚えよう 応急手当」講習の実施	【継続】 夏休み期間中に、小中学生を対象にした普通救命講習等を開催								救命講習の実施（小中学生） ▶小学生 4回実施 受講者数 74人 ▶中学生 4回実施 受講者数 27人	救命講習の実施（小中学生）	消防局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者										



施策 6 子ども・親総合支援

子どもが権利の主体であるという意識が社会に浸透していくよう取り組むとともに、さまざまな悩みや不安を抱える子どもや親に対し、子どもや親の状況を踏まえて、総合的・包括的に支援し、子どもたちが課題や困難に直面しても、夢や希望を持って、子ども自身が立ち上がり、将来に向かって生きる力を育むための取り組みを行います。

また、子どもが自分自身の興味・関心や適性を知り、やりたいことや自分の能力を活かせる将来を自ら選択できる力を身につけることができるよう、早い段階からの発達段階に応じた支援を行います。

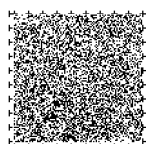
関連する個別計画

▶ 新なごや人権施策推進プラン

▶ 名古屋市産業振興ビジョン2020

▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画

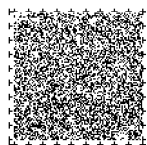
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
003 子どもの権利 擁護機関の運営	【新規】 子どもの権利を守る文化及び社会の形成をめざし、子どもの最善の利益を確保するため、子どもの権利の侵害に対して、子どもや保護者などからの相談・申し立てや、自己の発意に基づき子どもの権利の保障をはかる独立性が担保された第三者機関を運営								— (令和2年1月子どもの権利擁護機関の設置)	運営 子どもの権利に関する普及啓発	子ども 青少年局
複・施策1	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				
076 子どもライフ キャリアサポート 事業	【拡充】 小学生から高校生までの子どもが夢や目標に向かって自ら踏み出せる力を身につけることができるよう、学校においてキャリアの専門家が子どもや保護者からの相談に対応するとともに、将来について考えるための情報提供等を実施								モデル実施 ▶ 小学校 2校 ▶ 中学校 2校 ▶ 高校 2校	モデル事業の検証を踏まえて本格実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				
077 家庭訪問型相談 支援事業	【拡充】 不登校、成績などさまざまな悩みを抱える子どもと保護者の孤立化を防ぎ、悩みや不安を軽減するため、家庭訪問による相談や適切な関係機関等へつなぐ支援を実施								モデル実施 ▶ 家庭訪問支援受付件数 222件	モデル事業の検証を踏まえて本格実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				



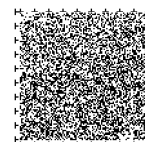
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
078 高校生世代への学習・相談支援事業	【継続】 原則、中学生の学習支援事業に参加していた高校生等に対し、高校生活への定着等を目的とした自主学習の場の提供及び現状への不安や、将来の進路などの悩みに対する相談支援を実施								実施か所数 143か所 (令和元年度進路などの悩みに対する専門家による巡回支援等の開始)	中学生の学習支援事業の実施状況も踏まえて、実施か所数等について検討	子ども 青少年局 健康 福祉局
複・施策15 20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども							○			
	保護者										
079 ナグヤ型若者の就労支援 ①子ども・若者総合相談センター	【継続】 子ども・若者育成支援推進法に基づく総合相談機関として、さまざまな悩みや困難を有している子ども・若者とその保護者のあらゆる相談に応じて、関係機関の紹介その他必要な情報の提供及び助言を行うとともに、自立等に向かうことができるよう自宅等への訪問や同行支援などを行いながら寄り添った伴走型相談支援を実施								相談者数 685人 相談件数 延べ8,882件 子ども・若者の自立に向けた支援の実施	子ども・若者の自立に向けた支援の実施	子ども 青少年局
複・施策13 20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者		○	○	○	○	○	○			
080 ナグヤ型若者の就労支援 ②若者自立支援ステップアップ事業	【継続】 就労に対し困難を有する若者に対し、就労意欲の醸成・確立をはかるため、市内2か所のステップアップルームにおいてカウンセリングやセミナー等を実施するほか、電話・メール相談や親などの家族向けの情報交換会やライフプラン作成相談等の親支援サービスを実施								居場所利用者数 延べ4,060人 カウンセリング 延べ1,449件 電話相談 延べ1,662件	実施	子ども 青少年局
複・施策13 20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○	○			
	保護者						○	○			
081 ナグヤ型若者の就労支援 ③若者自立支援ジャンプアップ事業	【継続】 就労に対し困難を有する若者の職業的自立に向け、社会体験機会の提供及び相談対応のほか就職活動・就労に必要なコミュニケーション能力や基礎的技術を習得するための各種プログラムを提供する「なごや若者サポートステーション(厚生労働省事業)」を活用した就労支援事業を実施								国のメニューに加え、本市として次の事業を実施 ▶臨床心理士によるカウンセリング 延べ203件 ▶保護者勉強会 延べ103人 ▶社会体験協力事業者数 78社 体験者数 延べ102人	実施	子ども 青少年局
複・施策13 20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○	○			
	保護者						○	○			



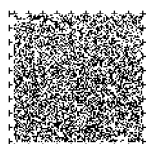
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
082 ナゴヤ型若者の 就労支援 ④ 若者・企業 リンクサポート 事業	【新規】 就労に対し困難を有する若者に対し、就職先に 合わせて若者本人のスキルを向上させる就労 支援のみならず、若者本人の特性等に合った 企業をマッチングすることや、就職後も職場定着が はかられるよう、企業側へ働きづらさの解消に 向けた助言等を行うなど、若者と企業の双方を 支援								— (令和元年度開始)	実施	子ども 青少年局
複・施策13 20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども								○		
	保護者										
083 中小企業人材 確保支援事業	【新規】 地方創生推進交付金を活用し、中小企業にお ける人材確保を支援するため、企業向けの人 材確保に関する相談窓口の設置及びセミナー を実施し、これらの事業を通じて若者・障害者 の就労支援にかかる事業について広報協力 等を実施								— (令和元年度開始)	実施	経済局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども								○		
	保護者										
084 障害者就労支 援窓口の運営	【新規】 障害者雇用の推進及び工賃等の向上をはかる ため、障害者就労支援窓口を設置・運営し、 企業及び障害者就労施設への支援を実施								— (令和元年度開始)	実施	健康 福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者										
085 幼児期の子と 親の育ち支援 の推進	【拡充】 幼児教育の質の向上推進と子育ての支援充実 のため、幼児教育に関する調査研究や教職員・ 保育士等の指導力や資質の向上に資する研修 を実施するとともに、子育てを支援する取り 組みを実施								子育てを支援する取 組みの実施 ▶ことばの教室(仮 称)の試行実施 ▶出前子育て相談の 実施 指導計画参考資料 (5歳児編)の作成、配布	子育てを支援する取 組みの実施 ▶幼児の育ち応援 ルームの設置 ▶専門家による 子育て相談の実施 ▶子育てセミナー の実施 ▶親子ふれあい体験 広場の実施 研修の実施 幼児教育の質の向上 につながる調査研究 の実施	教育 委員会
複・施策7	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○							
	保護者			○							



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
010 キャリア支援の 推進	【拡充】 子どもの生涯を通じた発達を支援するため、小・中学校の9年間を見通した支援を充実するとともに、高校等における支援体制の充実をはかるほか、支援にかかる基本方針「なごや版キャリア支援」を確立								小・中学校の9年間を見通した支援の試行実施 ▶小学校 16校 高校等における支援の実施 ▶非常勤スクールカウンセラーの配置 高校 14校 ▶常勤スクールカウンセラーの配置 高校 1校 ▶キャリア支援アドバイザーの配置 高校 14校 特別支援学校 高等部 4校	小・中学校の9年間を見通した支援の実施 ▶実施校の拡充 高校等における支援の拡充 ▶高校等への非常勤スクールカウンセラーの配置拡充 ▶常勤スクールカウンセラーの配置のあり方検討 ▶キャリア支援アドバイザーによる支援体制の拡充	教育委員会
複・施策1	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	名古屋市立大学と連携し「なごや版キャリア支援」の検討	「なごや版キャリア支援」の確立	
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				
086 なごや子ども応援委員会の運営	【継続】 さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援し、子どもの目の進路にとどまらず将来の針路を応援するための取り組みを推進								なごや子ども応援委員会の設置 ▶市内11ブロックの中学校 11校 ▶常勤スクールカウンセラーの配置 11人 ▶常勤スクールソーシャルワーカーの配置 20人 ▶常勤スクールアドバイザーの配置 11人 ▶非常勤スクールポリスの配置 11人 なごや子ども応援委員会設置校以外の常勤スクールカウンセラー配置校 ▶中学校 73校	なごや子ども応援委員会の設置 ▶市内11ブロックの中学校 11校 ▶常勤スクールカウンセラーの配置 11人 ▶常勤スクールソーシャルワーカーの配置 22人 ▶常勤スクールアドバイザーの配置 11人 ▶非常勤スクールポリスの配置 11人 なごや子ども応援委員会設置校以外の常勤スクールカウンセラー配置校 ▶中学校 99校	教育委員会
複・施策14 16 20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども				○	○					
	保護者				○	○					



事業名	事業概要							現 況	計画目標	所管局
087 子ども適応相談 センターでの不 登校対応事業	【拡充】 心理的理由により登校できない児童生徒を支援 するため、通所による教育相談・適応指導と、 タブレット端末を活用した学習支援を実施							子ども適応相談セン ターの運営 ▶通所者数 583人 タブレット端末を活用 した学習支援の実施 ▶学習用タブレット端 末の整備	子ども適応相談セン ターの運営 タブレット端末を活用 した学習支援の実施 ▶学習用タブレット端 末の整備拡充	教育 委員会
複・施策16	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者		
	子ども				○	○				
	保護者				○	○				
044 ナゴヤ・スクー ル・イノベーション 事業	【新規】 社会が劇的に変化する中で、「自らの可能性を最 大限に伸ばし、人生をたくましく生きていく」なごや っ子を育成するため、子ども一人ひとりの興味・関 心や能力、進度に応じた個別最適化された学びを 推進する							— (令和元年度開始)	推進	教育 委員会
複・施策4	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者		
	子ども			○	○	○	○			
	保護者									



施策 7 安心して子どもを生み、親として成長することへの支援

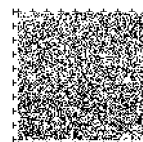
子育ての不安感や負担感の解消をはかるとともに、児童虐待の発生を予防する観点から、妊娠期からの切れ目のない支援を行います。妊娠・出産・育児期の相談・支援体制を整え、早期にきめ細かくフォローできる環境づくりにつとめるとともに、妊婦やその家族に対し、それぞれの立場に合ったわかりやすい情報提供を行うなど、安心して子どもを生み育てられるよう支援します。特に、家族だけでは解決できない複雑な問題を抱える家庭に対しては、訪問支援をはじめ、より積極的な関わりを持てるようつとめます。

さまざまな子育て支援を通して、子どもを生み育てることに対し喜びを感じ、親として成長していけるよう、取り組みを進めます。

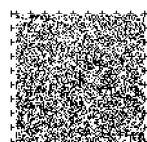
関連する個別計画

▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画

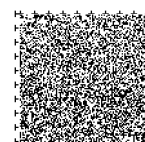
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
088 不妊・不育にか かる支援	【継続】 不妊に関する心理的・経済的負担を軽減する ため、不妊治療に要する費用の一部助成や、 不育症・不妊症に関する専門相談窓口の設置 により不安の軽減をはかるとともに、不妊・不育に 関する正しい知識を広く啓発								特定不妊治療費助成 事業 ▶助成件数 3,445件 一般不妊治療費助成 事業 ▶助成件数 885件	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	不育症相談の実施 (令和元年度に不育症・ 不妊症相談窓口の開設)		
	子ども										
	保護者	○									
089 両親学級(パパ ママ教室)	【継続】 妊婦やその家族を対象に、妊娠・出産・育児に 関する健康教育、相談等を実施								共働きカップルのため のパパママ教室 ▶開催回数 72回 ▶参加者数 2,583人	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○									
090 妊婦健康診査	【継続】 妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減 をはかるため、14回分の健康診査について公 費負担								助成回数 14回分/人 受診件数 237,129件	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
支援事業【13】	保護者	○									



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
091 産婦健康診査	【継続】 産後うつ予防など、産後の初期段階における母子に対する支援を強化するため、2回分の健康診査について公費負担								受診件数 33,268件	実施	子ども 青少年局
複・施策14	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○								
092 妊産婦歯科診査	【継続】 妊娠中に1回、出産後1年以内に1回、歯科診査を行い、妊産婦の健康の保持増進を支援								受診件数 ▶妊婦 8,425件 ▶産婦 6,733件	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○								
093 産前・産後ヘルプ事業	【継続】 妊娠中または出産後の体調不良等により、家事または育児が困難で、かつ昼間に介助者がいない場合に、ヘルパーを派遣し、家事または育児の援助を実施								実派遣人数 810人 延べ派遣時間数 21,950時間	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○								
094 子育て総合相談窓口(子育て世代包括支援センター)	【継続】 子育ての不安を軽減するため、保健センターにおいて、子育てに関するさまざまな相談と育児支援を実施								相談件数 72,698件 妊娠・出産期サポーターによる支援 12,723件 (電話・訪問・面接)	実施	子ども 青少年局
支援事業【2-3】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○	○				
095 子どもあんしん電話相談事業	【継続】 夜間の子どもの急な発熱や事故などの場合に、家庭での応急手当や見守り方、医療機関への受診の必要性などについて、看護師などによる電話相談を実施								相談件数 10,186件	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○	○	○	○				
016 食育実践支援	【継続】 妊産婦や子どもの望ましい食習慣の定着をはかるとともに、食事に対する不安を軽減するため保健センターにおいて栄養指導や相談を実施								妊産婦食教室 227回 離乳食教室 676回 幼児食教室 49回	実施	子ども 青少年局
複・施策2	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者	○	○	○							



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
096 子育て講座	【継続】 子どもの発達や健康課題、保護者の育児困難感等に応じた子育て支援の教室や地域の子育て活動の育成並びに地域づくりのための活動支援を実施								子育て講座 ▶開催回数 2,225回 ▶参加者数 32,681人	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○							
097 なごや妊娠SOS	【継続】 思いがけない妊娠等で悩む人が孤立することなく、必要な支援を受けることができるよう、助産師等が電話やメールによる相談を実施								相談回数 262回	実施	子ども 青少年局
複・施策14	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○									
098 産後ケア事業	【継続】 出産直後の産婦が入院を要しない程度の心身の不調・育児不安等により育児困難感がある場合に、産婦及び新生児・乳児に対して、助産所等における宿泊または日帰りによる支援を実施								利用実績 ▶宿泊型 28組延べ184日 ▶日帰り型 0組延べ0日	実施	子ども 青少年局
複・施策14	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○								
	保護者		○								
099 養育支援ヘルパー事業	【継続】 本来児童の養育に支援が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭を対象として、家事と育児支援とともに家庭状況の把握のためにヘルパーによる訪問支援を実施								派遣実績 ▶世帯数 156世帯 ▶回数 5,622回	実施	子ども 青少年局
複・施策14	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
支援事業【9-1】	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				
100 子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	【継続】 家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合、乳児院、児童養護施設及び里親で児童の一時的な養育を実施								乳児院4施設、児童養護施設13施設、里親39世帯で実施 1,498人日	乳児院、児童養護施設及び里親で実施	子ども 青少年局
支援事業【7】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
101 なごやすくすくボランティア事業	【継続】 児童虐待の予防のための見守りなど、地域全体で子育て家庭を支援する「なごやすくすくボランティア」を養成。また、その中から意欲のある方を「名古屋市すくすくサポーター」として登録し、市や地域が実施する子育て支援活動に派遣								地域における子育て支援として、名古屋市すくすくサポーターの登録・派遣 ▶登録 321人 ▶派遣 608回 ▶延べ 1,075人	登録人数の増	子ども青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										○
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
102 家庭教育の促進	【継続】 家庭教育に関する諸問題や親のあり方などについて学習を深めるための事業を実施								家庭教育セミナーの実施 ▶全市立幼稚園・小・中学校PTAで実施 親学推進協力企業制度の実施 235企業・団体（累計）	家庭教育セミナーの実施 ▶全市立幼稚園・小・中学校PTAで実施 親学推進協力企業制度の実施 250企業・団体（累計）	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				
085 幼児期の子と親の育ち支援の推進	【拡充】 幼児教育の質の向上推進と子育ての支援充実のため、幼児教育に関する調査研究や教職員・保育士等の指導力や資質の向上に資する研修を実施するとともに、子育てを支援する取り組みを実施								子育てを支援する取り組みの実施 ▶ことばの教室（仮称）の試行実施 ▶出前子育て相談の実施 指導計画参考資料（5歳児編）の作成、配布	子育てを支援する取り組みの実施 ▶幼児の育ち応援ルームの設置 ▶専門家による子育て相談の実施 ▶子育てセミナーの実施 ▶親子ふれあい体験広場の実施 研修の実施 幼児教育の質の向上につながる調査研究の実施	教育委員会
複・施策6	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○							
	保護者			○							

コラム3

■ ～出産を待つあなたへ～お母さんの健康～ ■

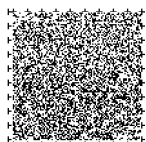
名古屋市と委託契約した医療機関等（愛知県内）で妊婦健診（14回）及び産婦健診（2回）を公費負担で受けられます。母子健康手帳の受診票を医療機関等でご提示ください。

なお、受診票以外の診査及び治療等を受けられた場合は、自己負担となります。愛知県外の医療機関等（国内のみ）で健診を受けられた方は、診査費用の払い戻し制度（上限あり）があります。

また、妊産婦（妊娠中及び出産後1年を経過しないもの）は、事業主に申し出ることによって、健康診査を受けるための時間等を確保することができます。（出産、育児に関する制度として、育児時間、産前・産後の休業等の制度もあります。）



マタニティマーク



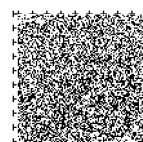
施策 8 経済的負担の軽減

子育てにかかる経済的負担の軽減をはかるため、子育て支援にかかるサービスへの助成や負担軽減制度を実施します。

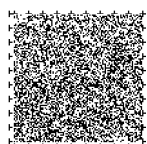
関連する個別計画

▶第3期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
103 保育所等の利用者負担額の軽減	【継続】 3歳から5歳までのすべての子ども及び0歳から2歳までの市町村民税非課税世帯の子どもにかかる幼稚園・保育所・認定こども園等の利用者負担額を無償化するとともに、無償化の対象とならない子どもの利用者負担額について、ひとり親家庭や多子世帯の利用に伴う軽減を実施								実施 (令和元年10月幼児教育・保育の無償化開始)	実施	子ども 青少年局
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○							
104 児童手当の支給	【継続】 家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童手当を支給								手当の支給 ▶対象となる子どもの数 283,093人	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○	○	○					
105 実費徴収に係る補足給付事業	【継続】 生活保護受給世帯等に対して、教育・保育を利用するために必要な日用品、文房具等の購入に要する費用、行事への参加に要する費用などについて、その一部を助成								対象者数 702人	実施	子ども 青少年局
	【新規】 生活保護受給世帯等に対して、未移行幼稚園の副食費について、その一部を助成								— (令和元年10月開始)	実施	教育 委員会
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
支援事業【4】	子ども										
	保護者		○	○							
106 就学援助	【継続】 経済的に困窮している市立小・中学校の児童生徒の保護者に対して、学用品などの費用を援助								対象者数 21,426人	実施	教育 委員会
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者				○	○					



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
107 私立高等学校 授業料補助	【継続】 公・私立学校間における保護者負担の格差是正をはかるため、県内の私立高等学校に在籍する市民で、愛知県の授業料軽減事業の対象とならない一定の所得階層の世帯に対する授業料補助を実施								対象者数 2,760人	実施	教育委員会
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者						○				
108 高等学校入学 準備金事業	【継続】 翌年度に県内の高校へ入学を希望し、一定の所得要件を満たす生徒に対して、入学時に必要な学資を貸与								対象者数 255人	実施	教育委員会
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども					○					
	保護者										
109 市立高等学校 入学料などの 減免	【継続】 市立高等学校に通う生徒の保護者に対して入学料などの減免を実施								対象者数 224人	実施	教育委員会
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者						○				
110 名古屋市奨学金 (高等学校給 付型奨学金) の支給	【継続】 教育の機会均等をはかるとともに有為な人材を育成するため、経済的理由によって就学が困難な生徒に対して、高校等において就学に必要なとなる学資の支給を実施								対象者数 1,978人	実施	教育委員会
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども						○				
	保護者										



施策 9 地域全体での子育て支援

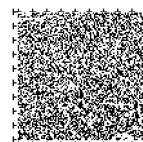
すべての子育て家庭への支援を行う観点から、地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実をはかっていきます。「Ⅴ 子ども・子育て支援事業計画」に掲載された事業をはじめとする支援に子育て家庭がつながり、必要な援助を受けられるよう、情報提供の方法や利用のしやすさに留意して取り組みます。

子育てを温かく見守り支える機運を社会全体で高めるため、子どもや子育て家庭への理解を促し、地域の住民及び団体、企業等が協調しながら支援に積極的に関わっていくネットワークづくりにつとめます。

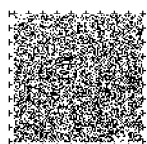
関連する個別計画

▶ 第3期名古屋市教育振興基本計画

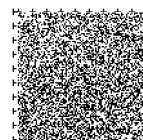
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
111 子育て応援拠点事業	【新規】 支援を必要とする子育て親子を支え、子育ての負担感や不安感を軽減するとともに、児童虐待の未然防止につなげるため、子育て親子の交流の場のほか、一時預かりや相談支援などより充実した支援を提供する子育て応援拠点を設置								— (令和元年度子育て応援拠点を4か所設置)	各区に1か所を目途に設置	子ども青少年局
支援事業【10】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者		○	○							
112 地域子育て支援拠点事業	【継続】 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う地域子育て支援拠点を設置								実施中学校区数 95学区 ▶ 地域子育て支援拠点 40か所 ▶ 地域子育て支援センター事業 54か所 ▶ なごやつどいの広場 2か所 ▶ 子ども・子育て支援センター 1か所 ▶ 児童館等 17か所	全中学校区で実施 110学区 (子育て応援拠点を含む)	子ども青少年局
支援事業【10】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者		○	○							
113 子ども・子育て支援センターの運営	【継続】 子育て支援の拠点施設として、子どもを生み育てやすい環境づくりを促進するため、子育て家庭を支援するネットワークづくりを進めるほか、情報発信、講座の企画運営、キッズパーク運営、企業連携などを推進								キッズパーク延べ利用者数 40,000人 主催講座受講者数 4,641人 登録団体数 492団体	実施	子ども青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者		○	○	○	○	○				



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
114 地域子育て支援 ネットワークの 推進	【継続】 地域における子育て支援のネットワーク体制の 強化や活動・事業の活性化を推進								補助金交付団体数 ▶区域事業 16 ▶広域事業 4	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○							
115 のびのび子育て サポート事業	【継続】 地域での子育てを支援するため、会員組織をつ くり、子育てを支援してほしい人と手助けしたい 人の登録・仲介などを実施								会員数 9,089人 活動件数 25,040件	実施	子ども 青少年局
支援事業【11-2】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○	○						
116 なごや未来っ子 応援制度(びよか)	【継続】 企業、地域、行政の連携により、社会全体で子ど もと子育て家庭を応援するため、子育て家庭優 待カード事業等を実施								協賛店舗・施設 2,222か所 76商店街 (平成31年3月末)	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○	○				
117 赤ちゃん訪問 事業	【継続】 地域と子育て家庭をつなぐため、地域の主任 児童委員、区域担当児童委員が第1子を出生 した家庭を訪問								訪問対象世帯 10,182人 訪問実績 9,631人 訪問率 94.6%	実施	子ども 青少年局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○								
	保護者		○								
118 一時預かり事業	【継続】 家庭において保育を受けることが一時的に困 難となった乳幼児について、保育所の一時保 育事業やのびのび子育てサポート事業等にお いて一時的に預かり、必要な保護を実施								一時保育事業 60か所 ▶利用人数 56,646人 公立保育所99か所で、 リフレッシュ保育に特化 したりリフレッシュ預かり 保育事業を実施 ▶利用人数 3,929人 保護者の緊急ニーズ に応じて、24時間365 日児童を受け入れる 24時間緊急一時保育 事業を引き続き実施	実施	子ども 青少年局
支援事業【11-2】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○						
	保護者		○	○	○						



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
119 エリア支援 保 育所事業	【拡充】 公立保育所をエリア支援保育所と位置づけ、 公立・民間保育所などが一体となって保育の質を 高めるとともに、地域のすべての子ども・子育て 家庭を支援								実施	20か所 か所数増	子ども 青少年局
複・施策12 支援事業【2-1】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者	○	○	○							
120 高 齢 者 による 子育て支援事 業への補助	【継続】 シルバー人材センターが実施する子育て支援 事業へ助成								利用件数 7,144件 「子育て支援会員育 成研修」による会員従 事者の養成 ▶参加者数 20人	実施	健康 福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○	○	○	○				
121 私立幼稚園で の子育て支援 事業	【継続】 地域の幼児教育の支援をはかるとともに、預かり 保育を受ける園児の保護者の負担軽減や預かり 保育実施環境の充実をはかるため、市内の 私立幼稚園に対して、預かり保育授業料・ 教育研究費、親と子の育ちの場支援事業費等 の補助を実施								私立幼稚園預かり保 育への補助 105園 私立幼稚園親と子の 育ちの場支援事業へ の補助 113園	実施	教育 委員会
複・施策12 支援事業【11-1】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○							
	保護者		○	○							
122 幼稚園心の教 育推進プラン	【拡充】 幼児期の発達段階を踏まえた心の教育を推進 するため、市立幼稚園において芸術鑑賞などの 文化的体験、自然体験や社会体験、預かり保育を 実施するとともに、近隣の親子に遊びの場や 子育ての交流の場を提供するための子育て 支援事業を実施								芸術鑑賞の実施 8園 自然体験、社会体験 の実施 全園 預かり保育の実施 全園 (長期休業日の実施は8園)	芸術鑑賞の実施 自然体験、社会体験の 実施 預かり保育の拡充 ▶長期休業日を含めて 全園で実施	教育 委員会
複・施策12 支援事業【11-1】	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども			○							
	保護者			○							



施策10 子どもや子育て家庭が快適で安全に過ごせる環境づくり

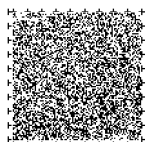
妊産婦、乳幼児連れ等すべての人が安心して外出し、施設等を利用できるよう、公共交通機関の整備やユニバーサルデザインを踏まえた安心・安全なまちづくりを推進します。また、妊娠初期の方など配慮を必要とする方々が、外出先で周囲の人の理解や手助けを得られるよう、各種啓発を実施するなど、意識のバリアフリーを推進します。

また、子育て世帯の居住の安定の確保をはかるため、市営住宅への優先入居の実施等に取り組むとともに、住宅確保要配慮者の入居を受け入れる民間賃貸住宅に関する情報提供等を行います。

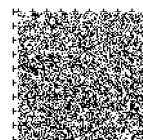
関連する個別計画

- ▶ 福祉都市環境整備指針
- ▶ 第5期名古屋市障害福祉計画
- ▶ 名古屋市住生活基本計画
- ▶ 名古屋市障害者基本計画(第4次)
- ▶ 第1期名古屋市障害児福祉計画
- ▶ 名古屋市営交通事業経営計画2023

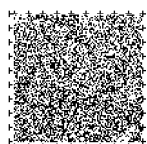
事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
123 福祉都市環境整備の推進	【継続】 高齢者、障害者をはじめ市民の誰もが安全で快適に生活しやすく活動しやすい都市環境を築いていくため、ハード・ソフト両面からの福祉的整備を推進								推進	推進	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども	○	○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
124 重点整備地区のバリアフリー化の推進	【継続】 すべての人が安全で快適に移動できるよう、旅客施設とその周辺の道路、駅前広場などの一体的整備を推進								推進	推進	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども	○	○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
125 民間鉄道駅舎のバリアフリー化の推進	【継続】 高齢者や障害者が利用しやすい移動環境の整備をはかるため、1日当たりの利用者数3,000人以上の民間鉄道駅舎へ段差解消のためのエレベーターや転落防止のための内方線付き点状ブロックなどの設置を推進								民間鉄道駅舎バリアフリー化設備設置補助1駅	推進	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども	○	○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
126 ヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発	【継続】 障害などへの理解や思いやりのある行動を促すため、外見からは支援や配慮を必要とすることがわからない障害者などが周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるための「ヘルプマーク」や、コミュニケーションをとることが困難な障害者などが必要な支援を求めやすくするための「ヘルプカード」を配布するとともに、市民や事業者に対する啓発を実施								実施	実施	健康福祉局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
127 多家族・多子世帯向住宅入居募集の実施	【継続】 市営住宅における多家族・多子世帯に対する優先枠として、多家族・多子世帯向募集を実施								多家族・多子世帯向住宅募集戸数 49戸	実施	住宅都市局
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
128 子育て・若年世帯向住宅入居募集の実施	【継続】 市営住宅における子育て・若年世帯に対する優先枠として、子育て・若年世帯向募集を実施								子育て・若年世帯向住宅募集戸数 479戸	実施	住宅都市局
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○					
129 多世代交流のための交流スペースの提供	【継続】 既設の市営住宅において、小さな子どもから高齢者までが交流できるスペースを提供								集会所等の提供	実施	住宅都市局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
130 定住促進住宅の提供および子育て支援	【継続】 中堅ファミリー向けに建設された定住促進住宅（民間型・公共型）を提供し、小学校就学前の子を持つ子育て世帯に対し家賃を減額								管理戸数 ▶ 民間型 153戸 ▶ 公共型 1,832戸	実施	住宅都市局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
131 住宅確保要配慮者に対する 居住支援の促進	【継続】 民間賃貸住宅への入居を希望する子育て世帯などの住宅確保要配慮者に対する入居相談や居住支援を促進								入居相談の実施 居住支援協議会の設置	実施	住宅 都市局
複・施策20	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○	○				
132 住まいに関する 情報提供	【継続】 子育て世帯を含む市民の方々への住まい・空き家利活用に関する各種制度の案内や専門家による相談受付を実施								住まい・空き家利活用に関する各種制度の案内や専門家による相談の受付	実施	住宅 都市局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども										
	保護者		○	○	○	○	○				
133 道路のバリア フリーの推進	【継続】 子どもをはじめ誰もが安心・安全で歩きやすい道をめざし、歩道などの段差解消、勾配改善などを実施								歩道の交差点部段差解消 170か所 歩道の勾配改善 2,979m	改善の必要な箇所について実施	緑政 土木局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
134 地域の身近な 公園づくり	【継続】 街区公園の適正配置促進学区の解消をめざし、街区公園を設置するとともに、地域のニーズに対応した公園とするため、再整備を実施								街区公園の整備 1公園 (折戸公園) ニーズに対応した公園の再整備 2公園 (中之島川緑地、高坂公園)	実施	緑政 土木局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
135 地下鉄駅のエ レベーターの 整備	【拡充】 2つの路線が交差する駅のうち改札内でエレベーターによる乗換えができない駅や、地上へのエレベーターが1つしかない交差駅のうち多くの利用者が向かう方面にエレベーターがない駅について、新たに整備するとともに、その他の駅についても新たに利用実態の調査を実施								改札内乗換エレベーター ▶完了 丸の内駅 ▶継続 名古屋駅 ▶新規 今池駅 改札内乗換エレベーター ▶完了 名古屋駅 今池駅 交差駅における地上へのエレベーター ▶整備中 御器所駅 伏見駅 本山駅		交通局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			



事業名	事業概要								現 況	計画目標	所管局
136 駅構内トイレの リニューアル	【継続】 地下鉄駅の便器の洋式化やすべての駅への 温水洗浄便器設置を進めるとともに、利用者の 多い駅及び観光施設最寄り駅のトイレについて 乳幼児連れ用設備を備えた簡易便房を整備する など内装改修等を順次実施								簡易便房整備駅 ▶神宮西駅 (男女各1か所)	令和2年度 2駅 令和3年度 9駅 令和4年度 13駅 令和5年度 22駅 を予定	交通局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
137 地下鉄駅の可 動式ホーム柵 の整備	【継続】 地下鉄駅にホーム柵を設置								名城・名港線への可 動式ホーム柵の設置 (令和2年度稼働予定)	名城・名港線 令和2年度整備完了	交通局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者	名城・名港線への可 動式ホーム柵の設置 に向けた電気設備の 改修等		
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
138 地下鉄車両に おける車内案内 表示	【継続】 地下鉄車両に車内案内表示装置を設置								導入率 95.1%	導入率 100%	交通局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
139 地下鉄駅のホー ムと車両の段差・ 隙間の解消	【新規】 名城線・名港線における車両床面とホームとの 間に大きく段差が生じている駅について、誰もが 乗降しやすくするため、可動式ホーム柵設置後に ホーム床のかさ上げを行うほか、ホームと車両の 隙間解消を実施								—	名城線・名港線34駅 を予定	交通局
	対 象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若 者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			

